◆挑戦しよう！十勝の未来へ◆

こんな人材を求めています。

- 町村職員に必要不可欠な柔軟な発想や行動力を持っている人（チャレンジ精神）
- 住民や職員と力を合わせて粘り強く仕事をやり遂げることができる人（誠実さ・責任感）
- 広い意味での発信力・受信力のある人（コミュニケーション力）

平成２７年度
十勝管内 町村職員採用試験
初級（18～21 歳）試験案内

（平成２８年４月採用予定）

平成２７年７月３日

十勝町村会事務局

問い合わせ先　〒080－8588　帯広市東３条南３丁目 十勝総合振興局３Ｆ
電話 0155-23-6204

申込受付期間	平成 27 年 7 月 15 日（水）～8 月 3 日（月）9 時～17 時（土日・祝日を除く）		
第 1 次試験日	平成 27 年 9 月 19 日（土）　13 時 15 分～	会場	とかち館（帯広市内）

【1．採用予定数（町村全体）】

試験区分	年齢要件	採用予定数	身分	職務内容
初級	18～21 歳	１６人	十勝総合振興局管内町村職員	一般行政

※年齢要件は平成 28 年 4 月 1 日時点の年齢です。

町村別採用予定数（平成 27 年 7 月 3 日現在）

※採用予定数は欠員の状況等により変更することがあります。

※町村独自採用・技術職・専門職の採用については、各町村役場総務課にお問い合わせください。

町村名	予定数	町村役場総務課電話番号	町村名	予定数	町村役場総務課電話番号
音更町	1	０１５５－４２－２１１１	大樹町	1	０１５５８－６－２１１１
士幌町	0	０１５６４－５－５２１１	広尾町	2	０１５５８－２－０１７５
上士幌町	0	０１５６４－２－２１１１	幕別町	0	０１５５－５４－６６０８
鹿追町	0	０１５６－６６－２３１１	池田町	1	０１５－５７２－３１１１
新得町	1	０１５６－６４－５１１１	豊頃町	1	０１５－５７４－２２１１
清水町	1	０１５６－６２－２１１１	本別町	2	０１５６－２２－８１２０
芽室町	1	０１５５－６２－９７２０	足寄町	2	０１５６－２５－２１４１
中札内村	2	０１５５－６７－２３１１	陸別町	0	０１５６－２７－２１４１
更別村	0	０１５５－５２－２１１１	浦幌町	1	０１５－５７６－２１１１
			合　計	１６	

【2．申込みから採用までの流れ】

十勝町村会（１８町村合同実施）

「採用資格候補者名簿」に登録 → 合格発表（１０月６日） → 第１次試験（９月１９日） → 試験申込み（７月１５日～８月３日）

→

各町村（個別実施）

採用（平成２８年４月） ← 採用内定（町村から直接本人に通知） ← ※試験日のその日のうち又は翌日までに内定の内諾を求められる場合があります。 ← 第２次（最終）試験（※１０月１３日から概ね１ヶ月間） ← 各町村から申込者に個別に試験案内を送付 ← 合格者は希望する町村へ第２次試験受験の申込（メール・電話等）

※町村の試験日は重なりません。

※希望する町村を受験できます。

【３．受験資格】

初　級	**平成６年４月２日から平成10年４月１日までに生まれた者**

※次のいずれかに該当する者は受験できません。

①　日本の国籍を有しない者

②　成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

③　禁錮以上の刑に処せられその執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

④　当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者

⑤　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※最終合格後、受験資格に該当しないことが明らかになった場合には、合格は取り消しとなります。

【４．試験内容・日時・会場及び合格発表】

（１）第１次試験

試験内容	●基礎能力試験　６０分　　●事務能力検査　５０分　　●適性検査　３５分	
試験日時	平成27年９月19日（土）13時15分～17時（終了予定）	
試験会場	とかち館　（帯広市西７条南６丁目（地図は６ページ参照））	
試験内容	（ア）基礎能力試験は言語、数理、論理、常識又は時事教養、英語です。（択一式・120題） ※法律・経済などの専門分野は出題しません。 （イ）事務能力検査は事務職員としての適応性について照合、分類、言語、計算、読図、記憶（択一式）の試験をします。 （ウ）適性検査は公務員としての適性について、性格検査法による検査を行います。 （エ）事務能力検査・適性検査については、第２次試験で評定します。	
試験当日の留意事項	（ア）試験会場及びその周辺には駐車できません。 （イ）試験会場は、１２時１５分から入場することができます。 （ウ）電子機器の時計替わりの使用は禁止します。 （エ）必要な持ち物は、写真の貼ってある受験票、筆記具（ＨＢ以上の鉛筆、消しゴム等）、腕時計（時計機能だけのもの）です。 **※受験票が9月11日（金）までに届かないときは、直ちに十勝町村会事務局まで問い合わせてください。**	
合格発表	発表日	10月６日（火）15時
	発表方法	各町村役場のホームページに受験番号を掲載するほか、十勝総合振興局１階ロビー及び各町村役場において合格者の受験番号を掲示します。（電話による照会は応じません） ※合格者には合格通知書を発送します。（１０月７日～９日到着予定） ※合格発表には、合格者の受験番号のほか、第２次試験の日程及び、第２次試験の受験を希望する町村への申込方法を添付しています。

（２）第２次試験（第１次試験合格者に対して行います。）

受験申込	希望する町村へ受験申込が必要です。 ・申込（受験生→各町村） 各町村が指定する方法（メール、電話等）により申込み下さい。 ・通知（各町村→受験生） 申込者には、各町村から個別に文書で試験当日の集合時間、場所、試験内容、持参するものなどを通知します。
試験内容	**人物試験**　　各町村の方法によります。（個別面接・集団面接・集団討論等）
試験日時	**平成 27 年 10 月 13 日（火）から概ね１ヶ月間** **※各町村の日程は第１次試験日にお知らせします。各町村の試験日は重なりません。**
試験会場	各町村役場が指定する場所
合格発表	採用町村から直接本人に通知されます。 **※第２次試験後、その日の内又は翌日までに当該町村から内定の内諾を求められる場合がありますのであらかじめご承知おきください。**

【５．採用について】

採用は全て地方公務員法第２２条第１項の規定に基づき条件附き採用となります。採用後６か月を勤務し、その間、良好な成績で職務を遂行したときに、正式採用となります。

注：試験申込書記入事項に不正があるときは、採用される資格を失うことがあります。

【６．試験申込書の入手方法】

ホームページからプリントアウトする場合	**十勝総合振興局管内各町村役場**（町村名は１ページを参照）のホームページに掲載の試験案内より、様式をプリントアウトしてください。この場合、試験申込書は**Ａ４サイズの用紙に両面印刷**として下さい。
郵送で入手する場合	封筒に「試験申込書請求」と朱書きし、**１２０円切手をはった宛先明記の返信用封筒**（角２サイズ(240 ㎜×332 ㎜)）**を必ず同封の上、７月２７日（月）までに必着**で、**十勝町村会事務局に請求**してください。
直接入手する場合	十勝町村会事務局又は十勝総合振興局管内各町村役場に来てください。 ※受付時間は９時～１７時（土日・祝日を除く） ※電話での請求には応じません。

【７．申込手続及び受付期間】

<table>
<tr><td rowspan="3">申込手続</td><td>申 込 先</td><td>十勝町村会事務局（住所は表紙に記載）に提出してください。</td></tr>
<tr><td>申込方法</td><td>（ア）別添の試験申込書及び受験票に必要事項を必ず<u>ボールペンで自筆で記入（パソコン等で作成した物は受理できません）</u>してください。
（イ）直接持参の場合は、上記申込先に提出してください。<u>郵送の場合は、必ず簡易書留郵便（郵便局で手続きをする必要があります。）</u>で十勝町村会事務局に送付してください。
※記入及び郵送の方法については、５ページの「試験申込み方法」を参照して下さい。</td></tr>
<tr><td>受付期間</td><td>平成２７年７月１５日（水）～８月３日（月）
※受付時間は９時～１７時（土日・祝日を除く）
※郵送の場合は、８月３日（月）までの消印のあるものに限り受け付けます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">受験票の作成</td><td>（ア）受験票は、事務局で受験番号を記入した上で、９月上旬に郵送します。
（イ）試験当日、写真欄に写真（4 ㎝×3 ㎝、裏面に氏名を記入したもの）を必ず貼って持参してください。
※受験票が<u>９月１１日（金）</u>までに届かないときは、直ちに十勝町村会事務局まで問い合わせ下さい。試験当日に写真が貼られていない場合は受験できません。</td></tr>
</table>

～試験申込み方法～

１　「試験申込書」に必要な事項を記入し、必ず写真を貼る。

※写真ははがれやすいのでセロハンテープ等で補強してください。

２　「受験票」に氏名を記入する。

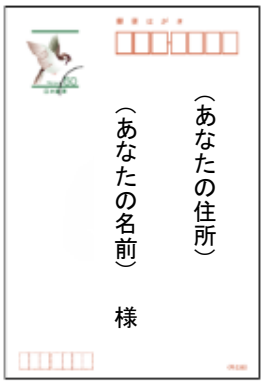
※写真は十勝町村会事務局から受験票が郵送されてから貼付願います。

※受験番号の欄には何も記入しないでください。

３　郵便はがきの宛名面に受験票郵送先の住所及び氏名を記入する。

※郵便はがきの代用について

・はがきと同じ大きさのもので、<u>５２円切手を貼った私製はがき</u>に限り、代用を認めます。

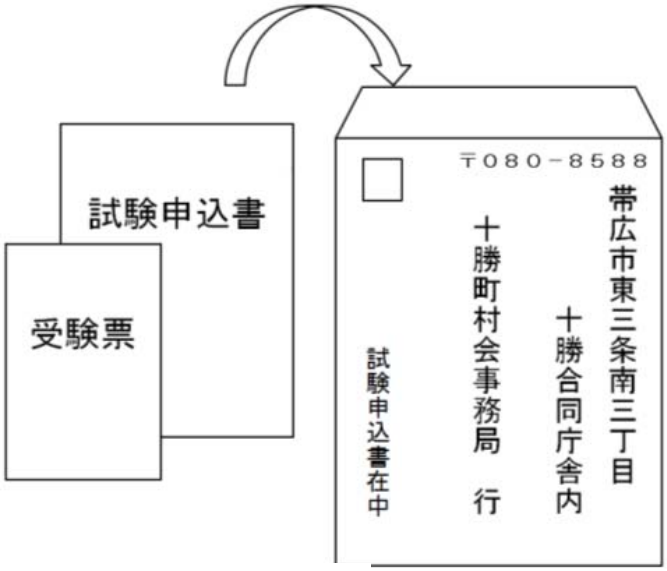


４　「受験票」を切り取り線に沿って切り取り、<u>郵便はがきの通信面に、はがれないようしっかりのり付けする。</u>

５　試験申込書と受験票を提出する。

※郵送の場合は、封筒の表に「**試験申込書在中**」と記入し、十勝町村会事務局へ<u>必ず簡易書留で送付</u>すること。

※試験申込書の写真及び受験票が折れなければ、封筒の大きさは問いません。



【８．その他】

平成２７年度十勝町村採用資格試験（平成２６年度実施）の「採用資格候補者名簿」に掲載されていても、第１次試験等の免除措置が無いことを了承願います。

【９．試験会場の位置図】

第１次試験会場　とかち館

住所　帯広市西７条南６丁目２
電話　0155-24-1040

帯広駅より　徒歩１５分
　　車で５分

帯広空港より車で３０分

十勝管内の

日本一・世界一

十勝管内の市町村で日本一や世界一になっているものなどを紹介します。

市町村名	区　分	内　容	摘　要
帯広市	世界唯一	ばんえい競馬	平成19年度から帯広市単独開催（北海道遺産）
	日本一	夏だいこんの収穫量	収穫量14,500ｔ(平成２３)　※平成２１～２３日本一
	全道唯一	明治北海道十勝オーバル	北海道唯一の屋内スピードスケート場（400mトラック）
		ゾウの「ナナ」とラクダの「ポス」	北海道の動物園で唯一のゾウとラクダ
音更町	日本一	小麦の作付面積、収穫量	面積7,420ha、収穫量43,700ｔ（平成24）
		小豆の作付面積	面積2,200ha（平成24）
		家畜改良センター十勝牧場の規模	4,100ha(国内12か所で最大)
	全道一	にんじんの作付面積、収穫量	面積495ha、収穫量17,658t(平成23)
		人口（町村の中で最も多い）	45,485人（平成25年12月末 住民基本台帳）
	北海道遺産	モール温泉	十勝川温泉に代表される、非火山性の植物性温泉
士幌町	日本一	肉牛の飼育頭数	51,976頭(平成25年3月31日現在)
上士幌町	日本一	熱気球の大会数及び国内最古の熱気球競技大会	40回(平成25年12月現在)
		公共牧場の広さ （ナイタイ高原牧場（上士幌町大規模草地育成牧場））	約1,７００ha(うち草地1,000ha)
	全道一	三国峠の標高	海抜1,139m
	全道初	自治体ブログポータルサイト「かみしほろん.com」	平成20年12月より
	北海道遺産	旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群	昭和初期に十勝内陸の産業開発を目指して建設された第１級の鉄道遺産
鹿追町	国内唯一	ミヤベイワナの棲息地	然別湖
	全道一	自然湖（然別湖）の標高	海抜803m
	全道一	然別川堤防の桜並木	18km
新得町	発祥の地	フロアカーリング	新スポーツ（平成5年考案）
	日本初	地中海クラブバカンス村の開村（現・クラブメッド）	昭和62年4月開村
	国内唯一	国産材2×4製材の生産工場	平成7年12月創業
	全道初	聴覚障害者専用老人ホームの整備	昭和56年4月開発（全国で2番目）
清水町	世界唯一	ペーパーポット（移植栽培用特殊紙筒）の生産	14万ケース/年
	全道初	町村によるアイスアリーナの整備	平成4年12月開設。全道町村初。
	日本一	種雄牛飼養頭数 （(社）ジェネティクス北海道十勝清水種雄牛センター）	３９９頭
		日本最小のミニホース「スギタスーパーミニホース」 （ムーミン牧場）	体高50cm
	世界一 日本初	十勝千年の森の「アース・ガーデン」（大地の庭）、「メドウ・ガーデン」（野の花の庭）	イギリス・ガーデンデザイナーズ協会（SGD）主催の「The Society of Garden Designers Awards 2012」（平成24年11月9日発表）で、日本では初となる大賞の「グランド・アワード」に選ばれた。
芽室町	発祥の地	ゲートボール	昭和22年考案
	日本一	ビート糖生産量（日甜芽室製糖所）	平成24年146,868t 処理能力8,500ｔ/日 シュガーサイロの貯蔵規模30,000t
		スイートコーンの作付面積・収穫量	面積965ha（平成23）、収穫量13,700t（平成23）
	全道一	ゴボウの作付け面積、収穫量	面積170ha（平成23）、収穫量4,130ｔ（平成23）
		さやいんげんの収穫量	収穫量4,130t（平成23）
中札内村	日本一	砂防ダムの堤長	札内川第1号砂防ダム(348m)
		ケショウヤナギの群生数	札内川上流に30万本（国内では他に長野県上高知）
	全道初	酪農ヘルパー制度	昭和55年～
	日本初	ホエー豚	平成13年、ホエー（乳清）を飲ませて飼育したホエー豚を日本で初めて出荷。（ポークファームカサマツ）
	日本唯一	無殺菌牛乳	日本で唯一、加熱殺菌せずに飲める「生乳」を生産・販売。有限会社 想いやりファーム）

ミヤベイワナの棲息地
然別湖（鹿追町）

世界で唯一のばんえい競馬（帯広市）

アショロア（足寄町）

市町村名	区　分	内　容	摘　要
更別村	日本一	ヤチカンバの群生地	道の天然記念物ヤチカンバの群生面積3ha
		金時豆作付面積	730ha（平成23）
	日本唯一	全日本ママチャリ耐久レース	サーキットをママチャリで走る、8時間耐久レース
		国際トラクターＢＡＭＢＡ	トラクターによるソリ引き競争
	全道唯一	十勝スピードウェイ	F1レース開催も可能な国際公認サーキット場
大樹町	発祥の地	ミニバレー	昭和47年 大樹町で誕生
	日本一	歴舟川清流	平成23年度 清流日本一 （環境省公共用水域水質測定ー平成24年12月公表）
		種子用ばれいしょ作付面積	235ha（平成23）
	日本唯一	大樹航空宇宙実験場	平成20年～
広尾町	発祥の地	アイスストッカー	昭和57年誕生（新スポーツ）
	日本唯一	サンタランドの公式認定	オスロ市（ノルウェー）より国外初認定
	日本一	シシャモの水揚量	324ｔ/年（平成22年）
		広尾川清流	2002年度環境省水質調査
		サイロコンビナートの規模	1,000ｔ×117基（十勝港小麦サイロ）
		オオバナノエンレイソウの群生地	群生面積5ｈａ、100万本
幕別町	発祥の地	パークゴルフ	昭和58年考案
	全道一	レタス作付面積・収穫量	面積73ha(平成２１)、収穫量2,095ｔ(平成２１)
	日本一	ナウマンゾウの化石骨発掘量	ナウマンゾウ関係学説発祥の地
		千代田新水路分流堰の起伏式ゲートの大きさ	高さ3.91m、幅43.3mのゲートを4門設置
池田町	日本初	ワインの試験製造許可	全国自治体で初　昭和38年
		カーリングの導入	昭和51年～
	全道初	ペタンクの導入	昭和58年～
豊頃町	世界唯一	同一地区での天然記念物５種（オジロワシ、オオワシ、タンチョウ、マガン、ヒシクイ）、絶滅危惧種（ハクガン）の野鳥の観測	十勝川下流域
本別町	大豆在来種	中生光黒	昭和8年度から奨励品種
	全道一	ごみのリサイクル率	61.7%（平成23年度） 9年連続全道一（平成15～23年度）
足寄町	世界初	アショロア（化石）の発見	昭和51年7月31日発見（デスモスチルス類最古）
		同じ場所で冷泉からの炭酸カルシウム鉱物３種類の生成（シオワッカ）	ファテライト(春先生成)、モノハイドロカルサイト(夏生成)、イカアイト（冬生成） イカアイト生成を陸上で発見されたのは世界で2番目 平成14年 北海道教育大学釧路校伊藤俊彦教授発見
	世界唯一	地上におけるマンガン酸化物生成（オンネトー湯の滝）	国の天然記念物指定（平成12年9月）
	日本一	螺湾（らわん）ブキの大きさ	高さ 2～3m（北海道遺産）
陸別町	日本一	「日本一寒い町」	１月～２月の最低気温の平均が「日本一」（陸別町しばれ技術開発研究所の監修データによる）
浦幌町	アジア唯一	イリジウムを含む黒い地層(K-T境界層)	世界30箇所（イリジウムは地殻付近に存在する物質・隕石衝突説～恐竜絶滅論）
	日本初	シベリアに原郷土をもつ石刃鏃文化の日本で最初の発見	浦幌新吉野台細石器遺跡
	日本最古	日本最古のヒスイ製（軟玉）垂飾	平和遺跡にて出土
		日本最古の玦状耳飾	共栄B遺跡にて出土
	全道一	一町一河川の流路延長（浦幌川）	90.2ｋｍ